

市政を問う

代表質問
(要旨)

令和7年度昭島市行財政運営の全般について問う



みらいネットワーク
青山 秀雄 議員

質問 オスプレイの飛行再開について、墜落の根本原因が明らかになるまで飛行停止を国に強く求めるべき。
市長 引き続き安全対策や再発防止策の徹底等について要請を重ねていく。

質問 昭島駅北側地域の開発について、交通問題が懸念されているが、事業者や関係機関との協議状況は。
市長 交差点改良等の措置について、交通管理者と協

質問 オスプレイの飛行再開を行っている認識している。
質問 PFAS汚染について、市が所有する全ての井戸を調査すべき。
市長 都による井戸の水質検査等で国の暫定目標値を大きく下回っている。

質問 メンタル疾患による職員の長期休業について、対策は。
市長 全職員を対象とした研修の実施や相談窓口の設

質問 子どもの権利条例は、いじめやヤングケアラー問題の改善につながると考える。制定する考えは。
市長 子ども・若者未来対策推進計画に基づき、子どもの権利が保障されるよう努めていく。

質問 市民が道路陥没などに気付いた際の通報制度を設けるべき。考えは。
市長 情報提供があつた際は現場を確認し、道路等の維持管理に活用している。

質問 災害時における避難所の環境改善は喫緊の課題である。現状の対策は。
市長 二段式ベッドやマンホールトイレなどを配備しており、新たにトイレカーを導入していく。

質問 徳洲会病院北側の八高線ガード周辺は、確実に危険が増している。今後の対応は。
市長 長年の懸案事項と認識しており、引き続きJR東日本八王子支社に拡幅を要請し、協議を続けていく。

質問 核兵器禁止条約締結やオプザバー参加するよう、国に求めるべき。対応は難しい状況にある。
市長 本市が加盟する平和首長会議において要請している。所見は。

質問 交通機関対策等事業費について、Aバスの一部ルート延伸を評価するが、停留所の標識は依然として修繕が必要な箇所が多くある。今後の計画は。
答弁 令和5年からの3年間でルートごとに修繕を行

置など、予防と復職支援を行い、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。

質問 物価上昇や人手不足により、中小企業の倒産が増加している。市内企業の実態を把握しているのか。
市長 一部に厳しい経営状況はあるものの、上向いている企業も僅かに増えていると受け止めている。

質問 子どもの権利条例は、いじめやヤングケアラー問題の改善につながると考える。制定する考えは。
市長 子ども・若者未来対策推進計画に基づき、子どもの権利が保障されるよう努めていく。

質問 市民が道路陥没などに気付いた際の通報制度を設けるべき。考えは。
市長 情報提供があつた際は現場を確認し、道路等の維持管理に活用している。

市長 指定権者が都であるため実態は把握していないが、令和6年と比較して1事業所増加している。

質問 志望者が減少している中、教員が自信を持つて働ける職場環境への改善について、取り組みは。
教育長 教育活動の精選や外部人材の活用など、働き方改革を一層推進していく。

質問 環境学習事業費の予算が増額となっているが、令和7年度の事業計画は。
答弁 年2回の環境学習講座や多摩川の源流体験、小学校2校での省エネプログラムを予定している。

質問 自治体情報システム標準化への対応について、昭島市は先行していると聞

っている。進捗状況は。
答弁 作業全体の73%が完了しており、都内で5番目となる進捗状況である。先行自治体として他自治体から問い合わせも受けている。

質問 中神土地区画整理事業について、令和6年度の進捗状況は。
答弁 建物移転は契約済みのものも合わせて残り7棟となっており、区画道路は50路線全て完了した。

ついていく予定である。

質問 駅前公衆トイレの清潔さは、自治体のイメージに直結すると考える。清掃の頻度は。
答弁 週6日の清掃に加え、消毒を夏季週6日、その他は週1日行っている。

令和7年度 施政方針

(要旨)

市長3期目を迎え、更なる市の発展に向け、責任の重さを痛感しています。改めて初心に立ち返り、現場主義を貫き、将来都市像の実現に向け取り組みます。

子どもたちの成長を地域全体で支える社会の形成が重要となる一方で、現役世代の人口の増加は大きなチャンスでもあります。市の発展と子育てしやすいまちづくりの一層の推進に向け、全庁挙げて取り組みます。

公共施設の維持管理では、将来のまちの姿を総合的に

市長3期目を迎え、更なる市の発展に向け、責任の重さを痛感しています。改めて初心に立ち返り、現場主義を貫き、将来都市像の実現に向け取り組みます。

子どもたちの成長を地域全体で支える社会の形成が重要となる一方で、現役世代の人口の増加は大きなチャンスでもあります。市の発展と子育てしやすいまちづくりの一層の推進に向け、全庁挙げて取り組みます。

公共施設の維持管理では、将来のまちの姿を総合的に

見据える中、劣化状況の調査結果を精査し、個別施設計画の改定に着手します。

今後の可燃ごみ処理手法は、引き続き関係機関等との相談・調整を継続し、慎重に検討を進めます。

昭島駅北側の民間事業者による土地利用計画に対しては、引き続き必要な対応を強く事業者に求めるとともに、関係機関と連携した協議や代官山緑地保全のための条例化など、できることを確実に進めます。

米軍横田基地については、オスプレイをはじめとする航空機運用やPFOS汚染水の漏出への懸念など、基

周辺市町と連携し、諸課題の解決に向け取り組みます。

物価高騰に対しては、今後の物価動向が不透明な中、国等の動向を注視し、市民生活・地域経済を支える施策を展開します。

戦後80年目の節目を迎え、平和の尊さを次世代に伝えていく取り組みが更に重要となります。平和への歩みを確実に進める年にしたいと考えています。

業務改善・業務改革を加速し、行政DXを強力に推進し、皆様が便利になつたと実感できる行政サービスの向上につなげます。

多様な主体と手を携え、ワクワクする楽しいまちづくりに取り組みます。

※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、市ホームページなどをご覧ください。

令和7年度 会計別予算額及び議決結果

区 分		予 算 額	前年度比	議 決 結 果
一 般 会 計		563億6000万 円	11.2%増	原案可決(賛成多数)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	119億1200万 円	2.3%減	原案可決(全会一致)
	介 護 保 険	101億6608万 円	2.0%増	原案可決(全会一致)
	後 期 高 齢 者 医 療	32億 374万7千円	2.2%増	原案可決(全会一致)
	中神土地区画整理事業	5億8190万2千円	51.1%増	原案可決(全会一致)
	中神駅北側地域整備事業	16億2233万4千円	32.5%増	原案可決(全会一致)

水道事業会計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	21億5433万 円	5.7%増	19億4236万9千円	3.7%増
	資本的収入及び支出	1047万3千円	3.1%増	7億7796万1千円	9.7%減
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

下水道事業会計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	25億9429万4千円	3.3%増	24億5919万4千円	3.7%増
	資本的収入及び支出	3億4621万8千円	36.6%減	14億7211万3千円	15.5%増
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			